



中野区立緑野中学校 学校だより

探求・創造・共生

令和6年5月17日(金) 発行 第2号

生徒自ら考えた積極的な活動が始まっています

校長 尾石 智洋

令和6年度が始まり、早いもので約1か月が過ぎました。5月9日(木)には生徒総会を終え、現在6月1日(土)の運動会に向けた取組が始まっています。3年生を中心とした縦割りでの各団の活動も活発に行われています。運動会では緑野中の更なる団結力を見られることを期待しています。「一生懸命はかっこいい」です。互いの活動を認め合い高め合ってほしいと思います。ご家庭でも応援宜しくお願いいたします。

さて、生徒総会では、議案書の討議が行われ、話合いの内容が学校生活に密着した具体的なものとなっていました。みんなで自分たちの学校をよくしていこうとする雰囲気でした。生徒会活動とは、生徒による自治活動、つまり生徒たちが自らの手で自分たちの学校をよりよくしていこうとする活動です。また、生徒総会とは、各委員会の目標や活動内容がそれにふさわしいかどうか、生徒自らの手で審議する場です。総会では、各学級から委員会毎の活動内容案に対する質問・提案が出されました。例えば、「各委員会開催の翌日には各クラスで内容を共有する場を作っては」という提案には、賛成多数で実施が決まりました。民主的な集団としての成長が見られ、とても頼もしく感じました。今後も一人一人の生徒が、自分たちの学校をよりよくしていくのだという気持ちをもって、個人の成長とともに集団として大きく成長していけばと願っています。

総会後には、生徒会の執行部と校長室でこれから生徒会として取り組んでいきたいことについて話がありました。今後具体的に提案をしてくれるということでもとても楽しみです。そして、実現するために何をどのように進めていけばよいのかも話し合い、生徒主体の活動を益々活発に展開してほしいと思います。うまくいくかどうかよりも、目標にむけて積極的に取り組めるかに価値があると思います。生徒の皆さん全員で、中学生である今にしか出来ないことを真剣に考え、行動してほしいと願っています。そして、その力は社会に貢献する力となります。緑野中学校での学校教育の目的は「よき社会人の育成」です。身に付けた力を生かして社会の中で自分の役割を果たしながら、自分らしい生き方を切り拓いてくれると思います。



▲生徒総会のような。立派な態度で臨んでいました▲

5月2日（木） いじめ防止啓発授業

5月2日（木）に、毎年実施しているいじめ防止啓発授業を各学年で実施しました。当日は、生徒の学習端末にインストールされているSTANDBY運営担当者の方より、1年生は「脱いじめ傍観者」に関する内容、2年生は「SOSの出し方」に関する内容、3年生は「SNSいじめ」に関する内容について講演いただきました。

いじめを許さない集団の雰囲気をつくることは重要なことです。今回の授業をきっかけにして、一人ひとりがいじめを許さない気持ちを持ち、困ったり不安になったりしたときのSOSの出し方を身に付けてほしいと願っています。

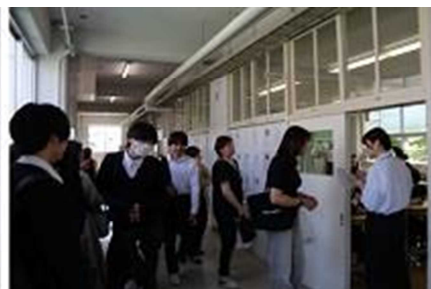


5月11日（土） 合同引き取り訓練

小中連携

5月11日（土）に、緑野小学校との合同引き取り訓練を実施しました。当日は、中野区で震度5強の地震が発生したことを想定し、保護者へのメール配信、保護者の方への引き渡しを訓練形式で行いました。

東日本大震災以降、震度5強以上の地震が発生した際は、小・中学生だけで下校することはせず、保護者の方へ引き渡すまでは学校で待機します。各地で大きな地震が発生しており、東京でも発生する可能性は高まっています。訓練を計画的に実施して、いざというときに落ち着いて行動できるように防災意識を身に付けていきたいものです。



5月13日（月） 結団式

6月1日（土）に実施する体育祭に向けて、結団式を行いました。当日は全校生徒が一堂に集まり、団長からのあいさつから始まり、声出しや各団に分かれて3年生から1、2年生への伝達を行いました。学年種目や選抜種目、緑野中学校伝統の応援合戦にどうぞご期待ください。

